

留学生向け民間アパートオンライン説明会(英語)質疑応答

Q: 1～2 か月のような短期滞在でも部屋は借りることができるのか

A: 通常のアパートは 2 年契約。短期間で借りられるアパートは非常に少なく解約時に違約金も発生する可能性が高い。

物件、エリアも限られる。マンスリーホテル等に滞在したほうが経済的かと思われる。

Q: 住宅保証の手続き完了までには 1 か月ほど時間がかかるので、いつ頃申請開始をした方がいいのか。部屋探し前から申請するのか。

A: 住宅保証制度を使う場合、お部屋が決まってから。必要な書類を集めて申請する。

Q: 水道やガスの契約はどうやって行うのか

A: 部屋の契約手続き後、生協で説明します。自分で契約手続きを進めるのが難しい場合は、生協で部屋を契約した場合に限り、生協が代わって手続きを行うこともできる。

Q: 生協のサポート利用の場合、海外からの申請はどうするのか。(在留カードを持っていない状態)

A: 部屋の契約には在留カードの提出が必要となることが多いため、海外からの手続きはできない。海外にいる間にできることは、物件情報などを調べておくことなどができる。

Q: 9 か月だけの入居は可能か。(例えば 1 月の引っ越し)

A: 不動産会社に事前確認が必要。説明にもあるが、通常のアパートは 2 年契約。

1 月の引っ越しは問題なく行うことができる。

Q: 部屋の契約を入居の 1 か月前から行い、締結する場合、その不動産会社に追加料金を支払い、部屋を抑えてもらうこととなるのか。

A: 追加料金を支払うことは通常はない。ただし、家主・不動産会社によっては契約期間があまりに先であるとお断りされることはある。

Q: 生協ではペット飼育可能な物件の紹介はあるのか。

A: ペットが住める物件は生協で紹介できる。ただし物件数や紹介できるエリアは限られる家賃は高くなる傾向。

なお、ペットと住む場合大学の保証制度は利用不可。

Q: 家主や不動産会社が部屋に定期的にルームチェックに来ることはあるのか

A: 基本的には、災害時の非常事態や入居者から依頼があった時以外のみ。

消防点検のときなどはある(1年に1回の頻度)

Q: 生協にてサポートを受け、満足のいく物件が見つからなかった場合、追加料金が必要か。

A: 賃貸契約を結ばなければ料金は発生しない。

生協はたくさん物件があるので紹介できる物件も多く、協力できるかと思う。

Q: 家族などが数日間など一時的に滞在することはできるか

A: 家族・親族等であれば通常であれば可能だが、長期間は難しい。管理会社(大家)に必ず事前確認をした方がよい。

Q: ガスや水道などが故障した場合、入居者負担か、家主負担となるのか。

A: 通常、自然災害、経年劣化の場合は大家や管理会社が負担。

入居者の故意過失の場合、入居者が負担する。

Q: 入居した後に何かあった際、不動産会社と家主どちらに連絡すべきか

A: 入居開始直後のルームチェックの場合は、仲介会社に連絡。

それ以外は、家主(管理会社がある場合は管理会社)に連絡する